

モーニングセミナー 3 【MS3】

日時：2026年4月10日（金） 7:50～8:50

会場：Room 6 501（福岡国際会議場）

4月10日（金）

Cutting Edge**×
New Era**

— 眼科医療をアップデートする先端デバイス —



座長

中尾 新太郎 先生（順天堂大学）

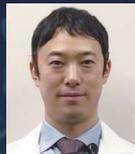
近年、眼科診療においては診断精度の向上、手術環境の高度化、さらには近視進行抑制を含む長期的抑制管理の重要性が高まっています。本セミナーでは、ハーグストレイト社の新製品であるスリットランプ Elara900、次世代3Dヘッズアップシステムを備えた眼科手術用顕微鏡 METIS900、および光眼軸測定を基盤とした近視管理ソフトウェアを取り上げ、これら先端デバイスが眼科医療にもたらす新たな価値について、3人の先生方に講演していただきます。

各製品の技術的特長に加え、日常診療および手術現場における実践的な活用方法を通して、眼科医療の「いま」と「これから」について解説します。

本セミナーを通じて、先端技術が眼科診療の質と効率をどのようにアップデートし得るのか、その可能性と将来展望について理解を深めていただければ幸いです。

**新型眼軸長測定装置アイスターとレンズスターMyopiaを用いた近視管理**

演者1

鳥居 秀成 先生（慶應義塾大学）**次世代METIS 3Dヘッズアップで可視化する眼科手術Update**

演者2

橋本 りゅう也 先生（東邦大学医療センター佐倉病院）**次世代スリットランプは一味違う**

演者3

志村 雅彦 先生（東京医科大学八王子医療センター）